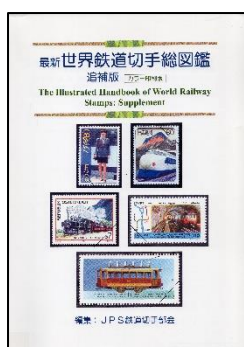


司書の三つ押し!!

普段は1日1,000円の利用料がかかる閉架図書を中心に、毎月おすすめ3冊をご紹介します! 今月おすすめの3冊は、9月中は無料でご覧いただけます。この機会をぜひご利用ください。

9月のおすすめ3冊



『最新世界鉄道切手総図鑑 追補版』

カラー印刷版 2004年 JPS鉄道切手部会/刊

『世界鉄道切手総図鑑』(1995年刊行)の追補版。大きなカラー図版で見やすく、眺めているだけで旅行気分が味わえる1冊です。鉄道好きの方、鉄道切手に興味がある方は、ぜひ手に取って見てください。



『世界珍品切手物語—そのロマンと価値の秘密—』

古屋 厚一/著 2008年 鳴美/刊

世界には、収集家から珍品と呼ばれる有名切手があります。本書に登場する20篇の切手は、なぜ珍品とされ不変の価値を保っているのか…。歴史的事実とともに語られる、ロマンあふれる切手の物語です。



雑誌『郵楽 第1巻 第1号』

大正3(1914)年 郵楽会/刊

日本初の本格的な郵趣雑誌。100年以上前に創刊されたこの雑誌は、「郵趣」を格式高い知的趣味として日本に普及させました。日本のフィラテリー草創期の活動や研究を知ることができる貴重な雑誌です。(表紙は日本モダンデザインの先駆者、杉浦非水のデザインです。)

※本書の閲覧をご希望の際は、図書カウンターまでお申し付けください。